

3月29日：慎重な投資家心理が蔓延 (VN-Index -0.47%)

- VN 指数は寄り付き直後から売り方優勢で推移し、徐々に下げ幅は拡大していった。
- 金融と建設・素材セクターが全体の重しとなった。
- 後場に買戻しの動きも多少見られたが、終盤は売りが優勢となり指数は前日比で下落した。
- ほとんどのセクターが下落し、上昇したセクターも上昇幅が限られていた。
- 159 銘柄が上昇、296 銘柄が下落、83 銘柄が変わらずだった。
- 流動性は 11.2%減の 23.2 兆ドンとなった。

VN30 指数も低迷した (VN-30 -0.48%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、7 銘柄が上昇、22 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずだった。
- VIB (+1.44%) は 1%超上昇した唯一の銘柄となった。
- 一方、最も下落した銘柄は MSN (-2.37%)、SHB (-1.72%)、SSI (-1.66%)などであった。

セクター・個別株の動き

- MBS (-1.62%)は、2024 年度年次総会報告を発表し、売上高 2 兆 7,860 億 VND (前年比+52.6%)、税引前利益 9,300 億 VND (同+29.9%) を目標とする計画が承認された。また、12%の現金配当を行う計画。
- DGW (+0.46%)は 2024 年の年次総会の資料を公表し、売上高が前年比 +22%、税引き後利益が同+38%と示した。また、2023 年度の未分配利益から現金配当 5%、株式配当 30% (100 : 30) を予定している。

- 外国人投資家は引き続き 7,930 億ドルの売り越しを記録。MWG (+0.20%) は 1,000 億ドルを超え、最も買い越された銘柄となった。一方、MSN (-2.37%)、VND (-1.08%)、VHM (-1.04%) は最も売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。